

電池装着の確認する（電池ふたを開けずに外観より）

2019.12.04

トミー・マック

1. 要 点

おもちゃ病院ではおもちゃを依頼された時、受付での依頼書に付属品として電池の有無を記載します。これは「装着された電池が原因か？」の確認と、返却時の電池忘れをなくするためです。

しかし修理受付が繁忙になってくると、依頼者の自主的な申告になり、「電池の有無の確認」の記載漏れになります。

この記載漏れをなくすために、受付者が電池の有無の確認を、電池カバーのネジを外さずに瞬時に確認する方法を見つけました。と言っても「コロンブスの卵」です。

ドクターOjiさんから、「電池ふたを開けずに、電池をマグネットで確認できますかね？」の質問を受けたので検証しました。

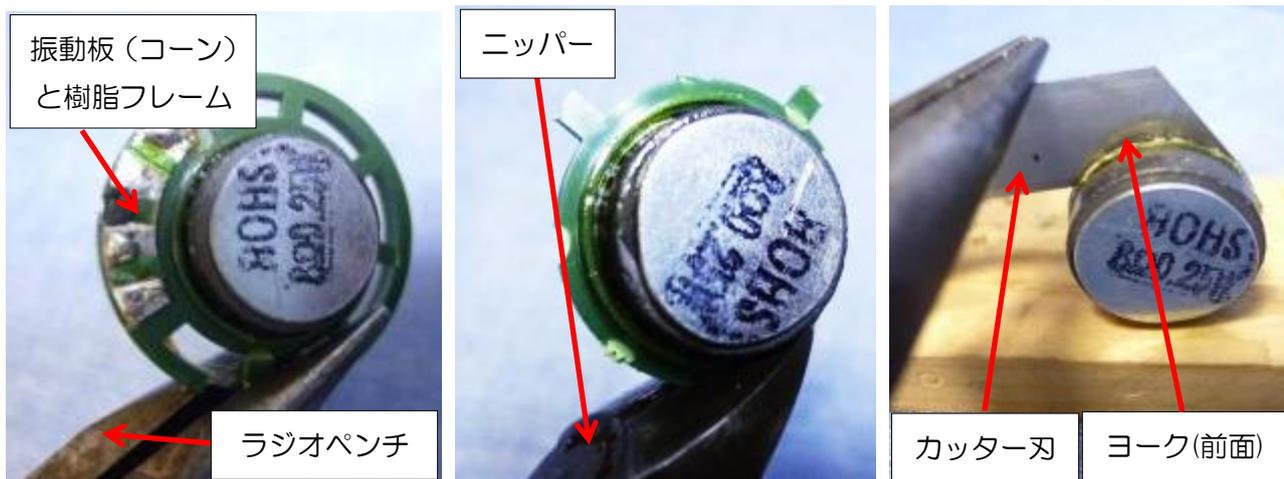
2. 方 法

(1) 用意するもの

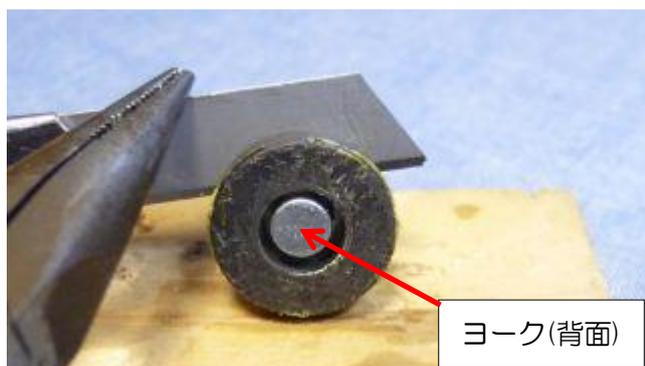
故障したスピーカのマグネットを、ラジオペンチやニッパーで振動板（コーン）と樹脂フレームを除去します。残ったマグネットと金属のヨークは黄色いゴム系接着剤（ボンド）で接着されています。

マグネット底面とヨーク平板部との合わせ目にカッターの刃を押し当て、ラジオペンチなどをハンマー代わりにしてカッターの刃の背を叩くと、意外と簡単にヨーク平面部が外れます。

無理やりカッターの刃でこじると、刃が折れたり、手元が狂って怪我をする可能性があるので注意してください。



電池装着の確認する（電池ふたを開けずに外観より）



(2) 確認方法

φ27mm～φ29mmのスピーカから分解したマグネットを、おもちゃの電池ふたの上に置き、落下しないかを見ます。マグネット1個でも確認できますが2個のほうが確実です。



(3) 検証

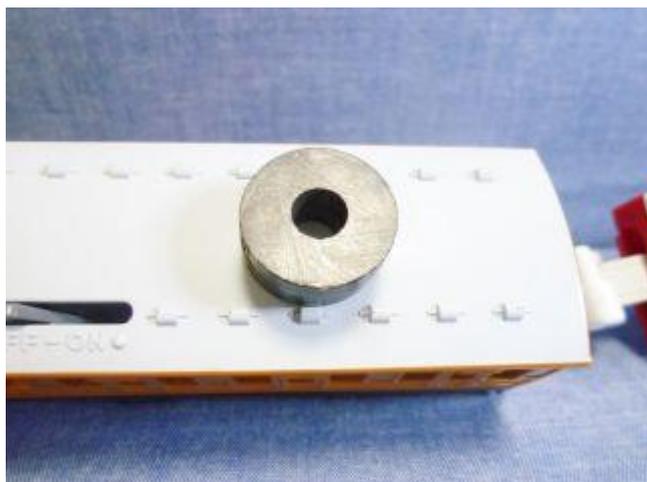
• 単3電池 2個内蔵



• 単3電池 2個内蔵 (側面)



電池装着の確認する（電池ふたを開けずに外観より）



- 単3電池 1個（底面）



終わり